



～Zebra など人気アーティストのトークショーやステージも～

代々木公園・渋谷マークシティなどで大規模ダンスイベント今年も開催決定！
11/19-20 『Shibuya StreetDance Week 2016』

開催日：2016（平成 28）年 11 月 19 日（土）・20 日（日）

開催場所：代々木公園、渋谷マークシティ、studio mission

※参加者募集中！ ※参加・鑑賞無料 ※雨天決行・荒天中止

アートカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）、国際交流基金アジアセンター、株式会社パルコは、2016（平成 28）年 11 月 19 日（土）・20 日（日）の 2 日間、『Shibuya StreetDance Week 2016』（以下略：SSDW）を開催いたします。

SSDW は、幅広い層に支持される新しい芸術文化としてのストリートダンスの確立と、ストリートダンサーの聖地である渋谷から世界へ良質なエンタテインメントを発信し、渋谷をより活気に溢れた街にすることを目的に開催される国内最大規模のストリートダンスの祭典です。

Zebra などゲストに招いた、スペシャルトークショーや、東京ゲゲゲイ、Twiggz Fam をはじめ注目の人気プロダンサー・若手人気ダンスチームのステージ、高校生ダンス選手権、迫力の即席ダンスバトルなどが行われます。また、子供から大人まで参加可能なプロのダンサーによる青空ダンス教室、様々な情報を発信をするコミュニケーションブースなど、渋谷の街を熱気に包むダンスイベントが目白押しです。



Zebra



「DANCE WITH music」©HAMA SHOW

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

Shibuya StreetDance Week 広報事務局（ネットワークコミュニケーションズ内）

担当：武田/栗田 090-3102-3659（武田）／080-3713-2572（栗田）

TEL：03-5830-8970／MAIL：info@streetdanceweek.jp

スペシャルトークショー

トークショー

人気アーティストによる「ストリートダンス」と「渋谷」をキーワードとしたトークショー

[開催日時] 2016（平成28）年11月19日（土）15:00～

[会場] studio mission（東京都渋谷区道玄坂2-10-12 新大宗ビル4号館）

[定員] 50名

[観覧方法] 以下URLのエントリーフォームから事前申し込み・申し込み多数の場合は抽選

<http://www.streetdanceweek.jp/event/talk-show/>

[申込期間] 2016（平成28）年9月20日（火）～11月8日（火）

[実施内容] ストリートダンスを牽引し、日本のダンスシーンを長年見てきたスペシャルゲストの方々を迎え、「ストリートダンス」と「渋谷」をキーワードに、今後の展開やダンサーが活躍していくために、今、必要なことなどを熱く語っていただきます。

[登壇者] Zeebra、堀江治喜 [モデレーター] MC RYU



Zeebra（ジブラ）

東京を代表するヒップホップ・アクティビスト。ヒップホップグループ「KING GIDDRA」のフロントマンとして、シーンの拡大に貢献した最重要人物。2014年、風営法問題に正面から向き合うため、『クラブとクラブカルチャーを守る会』を設立し、初代会長として昼夜問わずメッセージを投げかけた。自らがオーガナイズするMCバトル番組「フリースタイルダンジョン」をテレビ朝日にて放送し日本中で話題を呼んでいる。



堀江治喜（ホリエ ハレキ）

Sound Cream Steppers。日本のHIP HOPの第一人者。劇団青年座など数々の経験を経てロンドン・NYへ渡り、オールジャンルのダンスを身に付ける。フジTV「ダンスダンスダンス」で全国的なダンサーとなりTRFの初期メンバーを経て、Sound Cream Steppersを結成。世界的ダンスの大会や、MCなどをこなす。ストリートダンスの歴史的側面を伝える文化的な活動も行う。



MC RYU

18歳までロスで過ごす。通訳などを経て、1993年、ラッパーとしてライブデビュー。「J-WAVE SOULTRAIN」を伝説化させ、音楽プロデュースチーム「327」では、DABO、DOUBLE、AIなどの音楽プロデュースを手掛けるなど、まさしく頼れる兄貴的存在である。仲間からの信頼も厚く、日本のHIPHOP、R&Bシーンを支える一人として若者を中心に幅広い層から絶大な支持を得ている。本物の英語を自由に操り、バイリンガル等のレベルではなく、バイカルチャー。現在は、「INTER FM」、「Tokyo Scene、Tokyo Dance Park」で毎週生放送！

スペシャルダンスショー

Special 野外ダンスステージ 『BLUE STAGE』

ダンス界注目の東京ゲゲゲイと Twiggz Fam がゲスト出演。ストリートダンスの聖地「SHIBUYA」を拠点として活動する注目のダンサーによる特別ダンスショーケース。

[開催日時] 2016 (平成 28) 年 11 月 20 日 (日) 12:00~12:40、14:30~16:15 (予定)

※雨天決行、荒天中止

※12:40~14:15 は、同会場で高校生対抗ダンス選手権を開催

[会場] 代々木公園野外ステージ

[出演] ゲストとして、東京ゲゲゲイ、Twiggz Fam が出演

各ダンススタジオ、ダンス活動団体、キッズダンス集団「ARKSTAR」のほか、「LOVEJUNX」、「SOCIAL WORKEERZ」などストリートダンスを通じて社会活動を行う様々な団体も参加。



東京ゲゲゲイ

2013年「DANCE@HERO JAPAN」というダンスコンテストを期に結成されたリーダーMIKEYこと、牧宗孝によって集められたパフォーマンス集団。

MIKEYの創り出す、芸術とエンターテイメントを自在に操る奇想天外な世界観、キテレツメンタルワールドは、日本のダンス界を震撼させただけでなく、舞台やメディアにも進出し活動を広げている。



Twiggz Fam

類まれなるセンスとパワー、そして斬新なパフォーマンスと一糸乱れぬ統制力でKRUMP界を代表する日本最大級のKRUMP FAMILY。国内最高峰のストリートダンスコンテストなどでも好成績を残しているほか、多くのアーティストを輩出しており、LDH所属のEXILEや三代目 J Soul Brothers、GENERATIONSなどで活躍するメンバーの一部はTwiggz Fam出身。

スペシャルダンスショー&参加型ダンスパフォーマンス

渋谷の街がダンスのステージに！ 『SHIBUYA STREET SHOW』

渋谷マークシティのエントランスで、RedPrint のスペシャルダンスショーと、簡単な振り付けのレクチャーにより、オーディエンスが参加できるダンスパフォーマンスを行います。

[開催日時] 2016（平成 28）年 11 月 19 日（土） 13:00～、17:00～

[会場] 渋谷マークシティイーストモール 1F イベントスクエア ※雨天決行、荒天中止

[出演者] Red Print



Red Print

久保田利伸、平井堅、Zeebra、Crystal Kay、DREAMS COME TRUE、など数々のパフォーマンスの出演、演出、振付を手がけ、日本に「ガールズヒップホップ」というジャンルを定着させた MIHO BROWN と、安室奈美恵、倅田來未、SMAP、MISIA など多くのアーティストのクリエイティブを生み出してきた NANAKO（OH GIRL！）を筆頭に、第一線で活躍し、魅力溢れる個性豊かな女性ダンサーで構成される“笑い×ダンス×演技”で見せる新しいエンターテイメント集団。

参加プログラム

高校生対抗ストリートダンス選手権 『SSDW CONTEST』

高校生ダンス部を対象にしたチーム型のストリートダンスコンテスト。柔軟な発想と共同作業を通じて、次世代のルーキーを育成・発掘します。

[開催日時] 2016（平成28）年11月20日（日）12：40～

[会場] 代々木公園野外ステージ ※雨天決行、荒天中止

[募集校数] 20校

[応募期間] 2016（平成28）年7月7日（木）～10月3日（月）

[応募方法] 下記2つの方法から1つを選択・応募多数の場合は抽選

1：SSDW公式サイト上のエントリーフォームにて応募

URL: <http://www.streetdanceweek.jp/event/ssdw-contest/>

2：エントリーシートをFAX送信にて応募 FAX送信先：03-6450-3062

※応募方法・参加資格などの詳細は公式サイトをご覧ください。

[審査方法] 審査員による投票の総合点により審査

[審査員] <ストリートダンサー> AKANEN、だーよし

<主催> アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）

国際交流基金アジアセンター

株式会社パルコ

[MC] IMAGINE

[優勝特典]

「DANCE DANCE ASIA -Crossing the Movements」東京公演の鑑賞・リハーサル見学



「SSDW CONTEST」©HAMA SHOW

参加&鑑賞プログラム

ジャンル別のチームトーナメントダンスバトル 『BATTLE PARK』

ジャンル別ソロオーディションを勝ち抜いたダンサーが、4ジャンルの代表による当日即席のチームを結成し、勝者を決める、迫力あるSSDWオリジナルルール of デダンスバトル。

[開催日時] 2016 (平成 28) 年 11 月 20 日 (日) 11 : 30 ~

[会場] 代々木公園ケヤキ並木 ※雨天決行、荒天中止

[定員] 320 名 (HIPHOP:80 名、POP:80 名、LOCK:80 名、FREESTYLE:80 名)

[対象] デダンス経験者

[応募期間] 2016 (平成 28) 年 7 月 7 日 (木) ~ 11 月 14 日 (月)

[応募方法] 以下 URL のエントリーフォームから事前申し込み・応募多数の場合は抽選

URL: <http://www.streetdanceweek.jp/event/battle-park/>

※応募方法・参加資格などの詳細は公式サイトをご覧ください。

[優勝特典] 「DANCE DANCE ASIA -Crossing the Movements」東京公演の鑑賞

[MC] まーくん

[審査員] RYUZY / RYUICHI (POP)、すずきゆうすけ / ちびゆり (LOCK)

SATOMI / KTR (HIPHOP)、SHUHO / LEO (FREESTYLE)

[バトル方法]

- ・予選 : HIPHOP、POP、LOCK、FREESTYLE に分かれてオーディションを実施
- ・準々決勝 : 予選通過をした参加者の中から各ジャンルより 1 人ずつ選抜、4 人 1 組のチームを結成し、チームトーナメントを実施
- ・準決勝・決勝 : チーム勝ち抜きにより、優勝チームを決定



「BATTLE PARK」

当日参加プログラム

プロダンサーが指導！ 青空ダンス教室 『LECTURE SPOT』

様々なジャンルのプロダンサーによるダンスレッスンを、誰でも無料で受けることができるワークショップ。ダンス初心者でも、子供から大人まで気軽に参加でき、イメージーションやクリエイティブな感性を刺激します。

[開催日時] 2016（平成28）年11月20日（日）

11：10～12：10 コンテンポラリー

12：20～13：20 HOUSE

13：30～14：30 HIPHOP

[会場] 代々木公園イベント広場

[定員] 各回100名（全3回実施）

[参加方法] 先着順（当日レクチャースポットにて申込）

[講師／ジャンル]

辻本知彦 & 和中和央 / コンテンポラリー

SHIN & mizuki / HOUSE

SONNY & MARINA / HIPHOP

※雨天決行、荒天中止



「LECTURE SPOT」

公式サイト： <http://www.streetdanceweek.jp>

<イベント開催理念>

1. 世界中から注目されるストリートダンスを日本とアジアとの文化交流をはかりながら、国内外に発信する。
2. 表現者（ダンサー）、参加者（オーディエンス）、舞台（ステージ）を繋ぎ、幅広い客層に支持される新しい芸術文化としてストリートダンスのポジショニングを確立する。
3. ストリートダンスをキーワードに、ストリートダンスの聖地である渋谷から世界へ、良質なエンタテインメントを発信し、国内外から渋谷への集客を目指す。その結果、より活気に溢れた街をつくる。

[会期] 2016（平成 28）年 11 月 19 日（土）・20 日（日） [2 日間] ※雨天決行・荒天中止

[会場] 代々木公園（野外ステージ・ケヤキ並木・イベント広場）、

渋谷マークシティイーストモール 1F イベントスクエア、studio mission

[入場料・参加費] 無料

[共催] 渋谷区

[助成・協力] 東京都

[後援] 公益財団法人東京都公園協会、渋谷区商店会連合会中央ブロック、商店街振興組合原宿表参道櫛会

[協力] 株式会社渋谷マークシティ

[企画・制作] 株式会社パルコ、ファイブメディット株式会社

[制作協力] 株式会社アノマリー、株式会社 LAST TRAIN GETTER

[運営] ファイブメディット株式会社、株式会社ネットワークコミュニケーションズ（PR）

[事務局] Shibuya StreetDance Week 事務局（ファイブメディット株式会社内）

TEL : 03-6450-3670（10:00～17:00 土日祝日除く）

[主催]

アーツカウンシル東京 <https://www.artscouncil-tokyo.jp/>

世界的な芸術文化都市東京として、芸術文化の創造・発信を推進し、人材の育成や国際的な芸術文化交流の推進等に取り組み、東京の魅力を高める多様な事業を展開しています。また、東京 2020 オリンピック・パラリンピックの文化プログラムに向けて、先導的な役割を担うプロジェクトを展開しています。



国際交流基金アジアセンター <http://jfac.jp/>

全世界を対象に総合的に国際文化交流事業を実施する日本で唯一の専門機関です。アジアの中で、人と人をつなぎ、ネットワークを広げ、アジアの新しい文化をともにつくることを目指しています。2020 年に向けて、音楽、演劇、映画やスポーツから日本語教育、学術まで、様々な分野で事業を実施しながら、アジアの人々の交流活動を応援していきます。



PARCO

株式会社パルコ <http://www.parco.co.jp/>

エンタテインメント事業として、演劇や音楽、映画、アート分野で新しいカルチャーを積極的に紹介し、アンダーグラウンドシーンをアップグラウンドに押し上げる一助を担ってきました。2011 年からは新しいエンタテインメントとしてストリートダンス舞台公演など話題の企画を国内外に発信しています。

※ 本プレスリリースに掲載されている記録写真は昨年開催時のイメージです。

※ 全てのプログラムの内容は予告なしに変更になる可能性があります。